

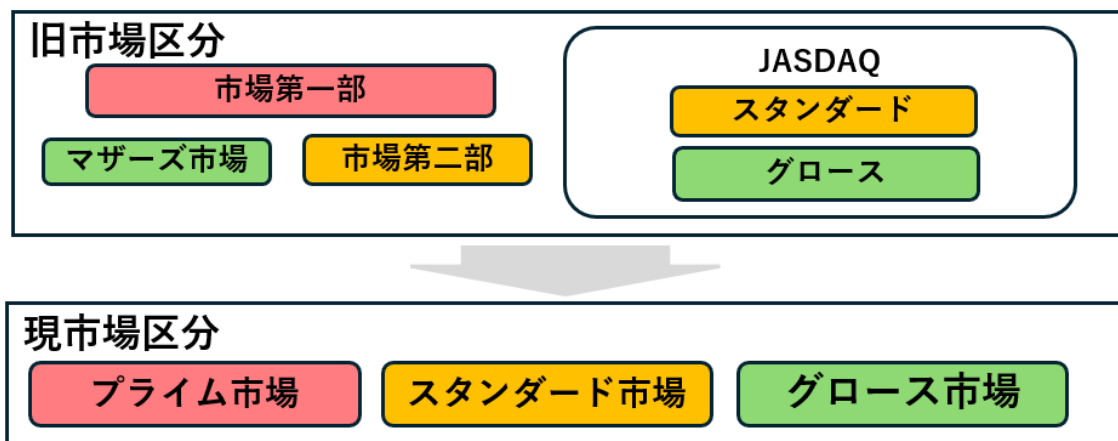
【1 分解説】グロース市場とは？

総合調査部 研究理事 河谷善夫

グロース市場とは 2022 年 4 月 4 日に実施された東証の市場区分の見直し（資料 1）で創設された新興企業向けの市場で、それ以前の東証マザーズ市場と、JASDAQ グロースを集約したものです。高い成長力を有する企業向けとされる一方、事業実績の観点から相対的にリスクが高い企業が上場する市場とされています。

グロース市場は未来の日本を牽引するスタートアップの輩出が期待される市場ですが、実際に高い成長を実現する企業は少数に止まっています。東証は「市場区分の見直しに関するフォローアップ会議」で 2023 年初めよりグロース市場の在り方について検討をしてきました。創設当初よりグロース市場の企業には、「事業計画及び成長可能性に関する事項」（資料 2）を少なくとも 1 事業年度に 1 度（少なくとも事業年度経過後 3 か月以内に 1 回）は開示することが義務付けられていました。これが 2024 年には情報開示の強化の観点から新規上場時の開示の充実、上場後の継続的な事業計画の進捗開示、IR 活動の強化を求めることになりました。2024 年 6 月に公表された政府の「新しい資本主義のグランドデザイン及び実効計画 2024 年改訂版」でもグロース市場の改革が示されました。さらに東証では、上場維持基準の引き上げを含む様々な検討を続けており、グロース市場の改革が今後も取り組まれることとなります。

資料 1 東証の市場区分の見直し



(出所) 東証公表資料を基に第一生命経済研究所作成

資料2 「事業計画及び成長可能性に関する事項」の開示項目例

項目	内容	項目	内容
ビジネスモデル	事業の内容	事業計画	成長戦略
	収益構造		経営指標
市場環境	市場規模		利益計画及び前提条件
	競合環境		進捗状況
競争力の源泉	競争優位性	リスク情報	認識するリスク及び対応策

(出所) 東証公表資料を基に第一生命経済研究所作成